

今春も多数の卒業生が鉄道業界へ！

就職採用実績(平成23年度)

- JR東日本 ■ JR東海 ■ JR貨物 ■ 西武鉄道 ■ 東京地下鉄 ■ 小田急電鉄 ■ 東京急行電鉄 ■ 相模鉄道
- 東武ステーションサービス ■ 京急ステーションサービス ■ 京急ファインテック ■ 京王電鉄 ■ 秩父鉄道
- ゆりかもめ ■ 首都圏新都市鉄道(つくばエクスプレス) ■ 東京都交通局他

平成24年3月卒業 清水竜汰くん(西武鉄道)

昭和鉄道の3年間は、同じ夢を持つ仲間と、その夢に向かって努力することができ、とても実のあるものとなりました。

1番の思い出は、3年生の就職試験前の放課後、クラスメイトと居残り、企業の面接練習を19時過ぎまでしたことです。皆で一つの目標に向かって練習を繰り返し、互いに励まし合ったことが鮮明に記憶に残っています。ただ夢を見続けるというのではなく、その夢を現実のものにするためには何をしたらよいのかについても、常に強く意識していました。

実際の就職試験は、「いかに自分を良く売り込むか」という場だと思いました。今までの仲間も、試験ではライバル。

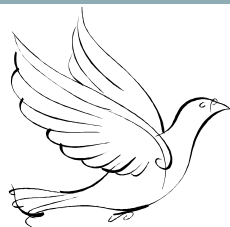
入社して間もないですが、鉄道が好きだと言うことだけでは成り立たない仕事だということを実感しています。いかに安全に鉄道を運行し、命を守るのかが鉄道員の最大の使命だと思いました。これから駅で駅員見習いとして作業ダイヤに入って仕事をしていきます。研修は厳しいですが、全く苦にはなりません。

平成24年3月卒業 中村優斗くん(JR東日本)

昭和鉄道の入学前の印象は、鉄道好きが多くて、日々鉄道トーク…。趣味の合う友達が多くて、毎日わいわいできるのかと思っていました。実際、ほんとに趣味の合う友達ばかりで楽しく、充実していました。

授業も、わかりやすく教えてくださる先生やおもしろい先生がいっぱいあって、毎日が充実していました。特に、「運転法規」は先生の貴重なお話がおもしろかったです。こういった授業のおかげで、鉄道会社に入社後の研修時、授業でやったことがあるという強みを感じることができました。実際、JRの新入社員研修で営業の基礎知識について学習する機会があるのですが、他の同期よりも知識面で余裕を持つことができました。

就職試験に向けて、意識していたことは「あいさつ」です。就職試験というか、社会人として必要なことですが、すれ違う先生全員に挨拶をするということをモットーにしていました。どんな知識を身につけていることより、多少知識は劣っても元気いっぱい挨拶できる人間が求められます。



学校説明会・個別相談

- ① 7/21(土) 10:00~
- ② 7/28(土) 10:00~
- ③ 7/29(日) 10:00~
- ④ 8/25(土) 10:00~
- ⑤ 10/8(祝月) 10:00~
- ⑥ 11/11(日) 14:00~
- ⑦ 11/24(土) 14:00~

*事前の予約の必要はありません。

TEL: 03-3988-8463 (入試)

平成24年3月卒業 小池爽さん(京急ステーションサービス)

入学のきっかけは、母から勧められたことでした。高校を卒業したら就職したいと思っていたので、就職率を見て昭和鉄道への入学を決めました。入学前は、女子が少ないことに心配な面もありましたが、みな優しく、とても楽しかったです。体育祭や文化祭では、クラス一丸となって取り組む充実感を味わいました。特に、3年生の体育祭はみんなで団結して総合優勝を飾ることができたので、嬉しくて大泣きしました。みんなで助け合えば、大きな力になることを学んだ忘れられない思い出です。一番つらかったのは、就職試験です。勉強、面接やグループディスカッションなどたくさん練習したのに、本番では緊張してなかなか力を発揮できませんでした。そのかわり、内定したときの喜びは今でも忘れられません。同じ教室で、同じ目標を持った仲間がいつも目の前にいるところが昭和鉄道の良いところです。

今は、京急川崎駅で勤務しています。入社後の濃い研修が終わったばかりなので、まだ師匠について修行中です。将来は、女性運転士を目指しています。みなさんも一緒に夢をつかみましょう。

2012年度

入学式

満開の桜が迎える、

二五八名の新入生

四月八日、二五八名の新入生が昭和鉄道高校に入学しました。入学式では不安や緊張、そして、未来への大きな志を持った表情があふれていました。新入生の熱い宣誓と先輩の強い励ましから一ヶ月が経ち、校外オリエンテーションや新入生歓迎会などの行事も終わり、高校生活も本格的にスタートです。



新入生にインタビュー

Q入学したきっかけは？

鉄道会社への就職率が高く、電車の運転士になる夢を叶えるのに一番の近道だと思ったからです。

Q実際過ごしてみた昭鉄はいかがですか？

同じ趣味を語り合える仲間もいるし、明るいです！

Q印象的な授業は？

やっぱり昭鉄にしかない「旅客営業」「鉄道基礎実習」が印象的。時刻表を使った授業にびっくり。他にも、個性豊かな先生が優しく教えてくれます。

Q将来の夢は？

東京メトロの運転士。早寝早起きなど規則正しい生活を心がけています。

Q今後の学校生活で楽しみにしていることは？

2年生で行く研修旅行。生徒自身が行き先や宿泊地を決められるので楽しみです。

新入生 校外オリエンテーションへ

入学式から、一週間後、新入生は校外オリエンテーションのため、山梨県西湖畔を訪れました。このオリエンテーションの目的は、「昭鉄生になること」と「新しい仲間とうち分けあうこと」です。出発時には、緊張から堅さの目立つ新入生たちでしたが、三日目には笑顔と親しみのあふれる表情に変化。よいスタートが切れました。

1日目

花散らしの雨が降る中、バスは池袋から山梨県西湖へ。着いてすぐ、開校式が始まりました。その後は、和田校長の講話や進路指導のガイダンスなど、初日は昭鉄生となるための厳しくも温かい話が続きました。夕食後は、クラス別にエンカウンターが行われ、まだぎこちない人間関係をほぐすきっかけとなりました。



2日目

朝、霧に包まれた西湖畔の幻想的な風景を横目に、2日目スタート。午前中は、集団行動訓練を行いました。グループに分かれて、自己主張をしたり友達の意見を取り入れたりしながら、一つの動きを作っていく中で、コミュニケーションも次第に円滑に。皆で何かを作りあげるといふ難しさと喜びを感じられたようです。

午後は、ハイキング。きつい登り道もあったものの、三湖台では、霧の晴れた富士山を眺めることもでき嬉しいひとときに。気持ちのよい疲れを感じることができました。

夕食後には、クラス別に2年次の研修旅行についての話し合いも行われました。行き先は北海道・東北に決定。「自分たちで考えて決めていく研修旅行」に、胸わくわく♪

3日目

3日目は、朝食作りからスタート。飯盒炊爨とカレー作りを班ごとに行いました。協力しあうことで、それぞれに美味しいカレーを作り上げることに成功。その後は、ガイダンスを終えて、無事閉校式となりました。帰りのバスでは、疲れは見え隠れするものの、行きのバスとはちがう和やかさが生まれていました。3日間ではありましたが、濃密なこの時間が新入生を昭鉄生へと成長させてくれました。

部活動紹介

《合唱部》

部員数：19名（1年2名，2年11名，3年6名）

活動日：週4日

活動紹介：今年度から部活動に昇格し、部員の士気がより一層高まり元気に活動しています。昨年度は東京都春のコーラスコンテストに出場し、日頃の練習の成果を発揮しました。また老人ホームやデイケアセンターを訪問し、ボランティア活動も行っています。



《野球部》

部員数：43名（女子マネージャー3名含む）

活動日：週6日

活動実績：7月 全国高校野球選手権大会（東京都）

（2回戦）VS. 帝京 0-7

3月 秋季東京都大会 ブロック予選

（1回戦）VS. 都立府中西 4-6

活動紹介：1年生も多く入部してくれてとても活気があり、良い雰囲気練習しています。グラウンドが遠くにあり大変ですが、部活動を通じて挨拶・礼儀・チームワークの大切さなど多くのことを学び、人間的に成長できたと思います。集大成となる夏の大会では、良い結果を残せるようチーム一丸となって頑張ります。 野球部主将：根津 樹（3年）



《ソフトテニス部》

部員数：41名（1年23名，2年9名，3年9名）

活動日：週6日

活動実績：4回戦（ブロック決勝）進出

活動紹介：「明るく！元気良く！大きな声で！」を合言葉に、豊島学院と昭和鉄道の男女が共に活動しています。今年は「先輩が優しい。」「雰囲気元気楽しそう。」「この中で自分を磨き、成長していきたい！」と新一年生が多く入部してくれました。部活動と勉強の両立は大変だと思いますが、部員同士助け合って頑張っています。それが豊昭学園テニス部です！

